

●情報倫理教育指導例

課題提示型教材 2 「人の物を勝手に使っちゃいけないよ」

1. 対象 中学生
2. 指導目標 著作権の存在を知らせると共に、他者の著作権を尊重しようとする態度を育てる。
3. 授業展開

段階	学習活動	留意点
導入	著作権という言葉を知っているか話し合う。	音楽やキャラクター等を例に出して簡単に意味を説明する。
展開	○教材視聴 課題提示型教材 2 「人の物を勝手に使っちゃいけないよ」を視聴する。 ○課題提起 1 けんたさんの作ったページの問題点をあげてみましょう。 ○課題提起 2 ページを作るときに、どんな点に気をつけたらいいでしょうか。 ○解説 解説ページを参照し、著作権の対象となるものを知る。 できるだけ具体的な事例を紹介する。	自分たちにも起こりうることであることを認識させる。 ホームページの内容のどこに問題があったのかを考えさせる。 ホームページを作ること自体に問題があるのではなく、情報の入手方法に問題があったことに目を向けさせる。 著作権の侵害にあたる行為についても、簡単に触れるようにする。
整理	○自分たちの取るべき態度について、全体で話し合う。 ○ワークシートに授業の感想を書き、本時の学習をまとめる。	著作権についてもっと知りたいという感想も引き出したい。